

# 安全データシート (SDS)

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称(製品名) : デントクリーン  
会社名 : 亀水化学工業株式会社  
住 所 : 大阪府寝屋川市豊里町 17-16  
担当者 : 品質保証室  
電話番号 : 072-826-7720  
FAX 番号 : 072-826-1299  
緊急連絡先 : 同 上  
改訂日 : 2024 年 1 月 22 日

## 2. 危険有害性の要約

### GHS 分類

物理化学的危険性	引火性液体	:	区分に該当しない
	自然発火性液体	:	区分に該当しない
	金属腐食性物質	:	区分 1
健康に対する有害性	急性毒性(経口)	:	区分 4
	急性毒性(経皮)	:	分類できない
	急性毒性(吸入)	:	分類できない
	皮膚腐食性/刺激性	:	区分 1A
	眼に対する重篤な損傷/ 眼刺激性	:	区分 1
	呼吸器感作性	:	分類できない
	皮膚感作性	:	分類できない
	生殖細胞変異原性	:	分類できない
	発がん性	:	分類できない
	生殖毒性	:	分類できない
	特定標的臓器/全身毒性 (単回ばく露)	:	区分 3(気道刺激性)
	特定標的臓器/全身毒性 (反復ばく露)	:	区分 2(全身毒性)
	環境有害性	水生環境有害性(急性)	:
水生環境有害性(慢性)		:	区分 1

### GHS ラベル要素

【絵表示】



【注意喚起】 危険

【危険有害性情報】

- ・金属腐食のおそれ
- ・飲み込むと有害
- ・重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷
- ・呼吸器への刺激のおそれ
- ・長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
- ・水生生物に非常に強い毒性
- ・長期的影響により水生生物に非常に強い毒性

注意書き

【安全対策】

- ・使用前に取扱説明書を入手し、すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- ・取扱い後はよく手を洗うこと。
- ・他の容器に移し替えないこと。
- ・蒸気、ミスト、スプレーを吸入しないこと。
- ・指定された保護手袋、保護眼鏡・保護面、呼吸用保護具、保護衣を着用すること。
- ・環境への放出を避けること。

【対応】

- ・吸入した場合：被災者を空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師に連絡すること。
- ・皮膚に付着した場合：直ちに汚染された衣服をすべて脱ぐこと。皮膚を流水、シャワーで洗うこと。
- ・眼に入った場合：水で15分以上注意深く洗うこと。その後も洗浄を続けること。
- ・飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
- ・汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
- ・漏洩した場合、漏出物を回収すること。

【保管】

- ・容器を密閉し、直射日光を避け、冷暗所で保管すること。

【廃棄】

- ・内容物・容器を国、都道府県、市町村の規則に従って廃棄すること。

重要な徴候及び想定される非常事態の概要： 情報なし

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

化学名又は一般名	含有量(%)	CAS 番号
水酸化ナトリウム	≤5	1310-73-2
次亜塩素酸ナトリウム	非公開	7681-52-9
精製水	非公開	7732-18-5

その他	非公開	非公開
-----	-----	-----

#### 4. 応急措置

吸入した場合	・被災者を新鮮な空気の場所に移動させ安静にし、速やかに医師の診断を受ける。 速やかに医療処置を受ける。
皮膚に付着した場合	・多量の水でぬるぬる感がなくなるまで、十分に洗浄する。かゆみ、炎症などの症状がでた場合は、速やかに医師の診断を受ける。
眼に入った場合	・直ちにまぶたを開いて、清浄な流水で15分以上洗眼した後、速やかに医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合	・水で口の中を洗浄し、多量の水又は牛乳を飲ませて、直ちに医師の診断を受ける。無理に吐き出させないようにする。

#### 5. 火災時の措置

適切な消火剤	・粉末、炭酸ガス、泡、乾燥砂、霧状水。
使ってはならない消火剤	情報なし
特有の危険有害性	・刺激性もしくは有毒なガスが発生する恐れがあるので、消火作業の際には、煙の吸入を避け呼吸用保護具を着用する。
特有の消火方法	・火元への燃焼源を絶ち、消火剤を使用して消火する。
消火活動を行う者の保護	・消火活動は、風上から行い有毒なガスの吸入を避ける。 ・消火作業の際には必ず保護具を着用する。

#### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置	・作業の際、皮膚に触れないようにゴム手袋等、保護具を着用し、換気 を良くして処置する。
環境に対する注意事項	・漏出物を河川や下水に直接流してはいけない。
封じ込め及び浄化の方法及び 機材:	・少量の場合、吸着剤(おがくず・土・砂等)で吸着させ取り除いた後、残りをウエス・雑巾等によく拭き取る。多量の場合、盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。
二次災害の防止策	情報なし

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
[技術的対策]	・取り扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。
[安全取扱注意事項]	・取扱い後は、手などをよく洗う。
保管	
[安全な保管条件]	・直射日光を避け密栓して、換気又は風通しのよい冷暗所に保管する。
[安全な容器包装材料]	・ポリエチレン製容器

#### 8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等	・設定されていない。
設備対策	・適切な換気のある場所で取り扱う。取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い、洗眼設備等を設け、その位置を明確に表示すること。
管理濃度	・設定されていない。
保護具	[呼吸器の保護具]: 防毒マスク(有機ガス用)

[手の保護具]: ゴム手袋  
[目の保護具]: 保護眼鏡  
[皮膚及び身体の保護具]: 長袖作業衣

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態	液体
色	淡黄色
臭い	特異な芳香
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	データなし
引火点	データなし
自然発火点	データなし
pH	12 以上
溶解度	水に易溶

## 10. 安定性及び反応性

反応性	空気、熱、光、金属などに不安定で放置すると徐々に有効塩素を失う。
化学的安定性	通常の取扱い条件において安定。
避けるべき条件	酸、金属との接触。高温多湿、直射日光。
避けるべき材料	酸、金属
混触危険物質	酸化剤
危険有害な分解生成物	塩素ガス

## 11. 有害性情報

急性毒性	データなし
皮膚腐食性／皮膚刺激性	強い皮膚刺激がある。
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	粘膜や角膜が激しく侵され、失明することがある。
発がん性	データなし

## 12. 環境影響情報

生態毒性	データなし
残留性・分解性	データなし
生体蓄積性	データなし
土壌中の移動性	データなし
オゾン層への有害性	データなし

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に、内容を明示して処理を委託する。
汚染容器及び包装	容器の内容物を完全に除去してから廃棄する。

## 14. 輸送上の注意

国連番号	UN1791
国連分類	クラス 8(次亜塩素酸塩(水溶液))
容器等級	III

海洋汚染物質	該当しない。
国際規制	海上規制情報：IMO/IMDG コードの規定に従う。 航空規制情報：ICAO-TI/IATA-DGR の規定に従う。
国内規制	陸上規制情報：消防法、道路法の規定に従う。 海上規制情報：船舶安全法、港則法、海洋汚染防止法の規定に従う。 航空規制情報：航空法の規定に従う。

## 15. 適用法令

労働安全衛生法	名称等表示危険/有害物，名称通知危険/有害物 水酸化ナトリウム(政令番号 319)
PRTR 法	非該当
毒物及び劇物取締法	非該当
消防法	非該当

## 16. その他の情報

その他

\*本製品は、歯科医院/技工所専用義歯洗浄剤です。

\*この SDS は現時点で入手できる資料・情報・データ等に基づいて作成しておりますが、危険性、有害性の評価は必ずしも十分ではありませんので、取扱いには十分ご注意ください。

\*記載のデータや危険性、有害性の評価等に関して、いかなる保証もなすものではありません。